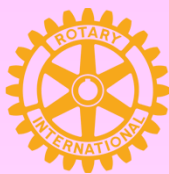


Rotary
第2640地区



ガバナー月信

2022-23年度
Vol.12

6

Governor's Monthly Letter

地区スローガン

「行動し、実践することにより、“ロータリーの輪”を広げよう」

2022-2023年度 ガバナー 森本 芳宣

6月は「ロータリー親睦活動月間」



「紫陽花」 写真提供：成川 守彦(有田RC)



イマジン
ロータリー

2022-2023年度 R | テーマ

国際ロータリー 第2640地区 ガバナー事務所

〒640-8331

和歌山市美園町3丁目34番地 けやきONE 301号室

TEL 073-426-2640 FAX 073-426-2660

URL <http://rid2640g.com/morimoto>

私たちは行動人です

グローバルなネットワークを形づくる世界140万人のロータリー会員は、自らのスキルとリソースを生かして問題を解決し、地域社会のニーズに取り組んでいます。

目次

RI会長 6月のメッセージ	1	【クラブ活動報告】	
6月のガバナーメッセージ	2	フィリピン第3820地区との国際交流 和歌山中RC	11
一年を振り返って ガバナー補佐	3-5	堺市内 子ども食堂支援 堺東RC	12
ロータリー親睦グループ	6	新会員紹介 / 訃報	13
【RIニュース】		ハイライトよねやま Vol.278	14-15
2023年ロータリー国際大会	7	コーディネーターニュース5月号	16-17
DE推進者のプレミアム配信 6.11	8	会員数報告(2023年4月)	18
【地区活動報告】		My Rotary 登録状況(2023年5月)	19
新旧合同クラブ社会奉仕委員長会議	9	6月の行事予定	20
長期交換候補生オリエンテーション	10		

大きな課題も必ず解決できる

多様性・公平さ・インクルージョン

ロータリーのコミットメント

私たちは、持続可能な良い変化を生むために人びとが手を取り合って行動する世界のビジョン実現に向けて取り組みます。



ロータリーのビジョン声明

私たちは世界で、地域社会で
そして自分自身の中で
持続可能な良い変化を生むために
人びとが手を取り合って
行動する世界を目指しています

より大きなインパクトをもたらす
参加者の基盤を広げる
参加者の積極的なかかわりを促す
適応力を高める

ロータリーの中核的価値観

親睦
高潔性
多様性
奉仕
リーダーシップ



「さよなら」ではなく「お疲れさま」

ジェニファー・ジョーンズ
2022-23年度 国際ロータリー 会長

RI会長メッセージ
RI指定記事

この誌面を通じて皆さまとお話しできた1年は、大きな喜びに満ちたものでした。夫のニックと私が、イマジン・インパクト・ツアーで出会った素晴らしい人々の特別なストーリーをご紹介できたことを、うれしく感じています。グアテマラ西部の山岳地帯パツーンから、ザンビアのルサカ近くにある小さな村に至るまで、私たちはより良い世界を「イマジン」し、それに向かって力を尽くす多くの人たちと出会ってきました。暴力に直面している子どもたちを救えるような教育を「イマジン」する教師、深刻な食糧不足に悩む家族を支援するため、小麦粉碎機を作った難民居住区に住むローターアクターたち、また、全ての子どもにポリオワクチンを届けるために日々奮闘するポリオワーカーたちからも、インスピレーションを頂きました。

今年度、私たちみんなでロータリーを「イマジン」しました。これは、今日までの自分を振り返り、明日の自分に可能性を見いだすことを意味します。私たちはこれからも、地球環境を改善し、インパクトある方法でストーリーを伝え、DEI(多様性、公平さ、インクルージョン)を胸に、人々の声に耳を傾けられるロータリーを「イマジン」していきましょう。

今年度、皆さまにお会いできたことに感謝するとともに、「イマジン ロータリー」の活動にご尽力いただいたことに、心からお礼申し上げます。次年度は「世界に希望を生み出そう」をテーマに、これらの取り組みを継続していきましょう。皆さまと共に活動できて、光栄でした。



1.9月にニューヨーク市で行われたグローバルシチズン・フェスティバルで、ロータリーがポリオ根絶活動にさらに1億5,000万ドルを投入すると発表。2.8月に訪れたザンビアで、ロータリー初の大規模プログラム補助金の受領プログラムとなった「Partners for a Malaria-Free Zambia (マリアのないザンビアのためのパートナー)」に取り組みヘルスワーカーと面会。3.グアテマラ識字プロジェクトの視察中に、学生のラッキー・ヨハナ・ミシェル・チュタ・シモンさんと肩を並べる。4.7月、「イマジン・ロータリー・カナダツアー」の最中に、王立カナダ騎馬警察の赤い制服を着たクマの縫いぐるみを抱き締める。5.9月、俳優のシボンギレ・ミアンボさん(会長の隣)と、ウガンダのナキバシ難民居住区でサッカーの試合を観戦。

6.イギリス・ロンドンのコモンウェルスデーにてチャールズ国王と面会。7.台湾のキャベツ畑で夫のニックさんと一休み。8.会長のネクタイとスカーフのインスピレーションとなった「Imagine One's Dream」の絵を描いた弟のダレン・ジョーンズさんとジョーンズ会長。9.2月、アメリカ・テキサス州でロータリークラブ会長エレクトが集まったセミナーに出席。10.カナダ・アルバータ州カルガリーにて、毎年恒例のパレードで車に乗るジョーンズ会長と夫のニックさん。

PRESIDENT'S MESSAGE



次年度テーマ



ガバナー メッセージ

ガバナー 森本 芳宣

一年を振り返って

私のガバナー年度も残すところ1ヶ月となりました。

向かう1年は長く感じますが、過ぎた1年はあっという間だと改めて感じました。

新型コロナウイルス感染拡大の中で、私のスローガン“行動し”“実践する”との思いの中で地区大会を開催する前に公式訪問も3クラブのズーム例会以外のクラブは、すべて直接行かせていただきました。例会が休会となり日時を変更した事もたびたびでした。

クラブ会長あるいは幹事が感染したとの会話もありました。その中で、対面でお話が出来、各クラブの特徴、独自の奉仕活動、クラブ自慢も楽しくお聞きしました。すべて楽しい思い出となっています。

地区の種々の活動にも極力参加させてもらいました。インターアクトの皆さんと東北大地震被災地(気仙沼)を訪ね復興状況(10年余後の)を見聞して20ヶ月後にトルコ大地震が発生しました。日本でも石川県で地震が発生しました。

ウクライナ紛争勃発から1年以上経過し、世界平和の危機が続き災害が日本で、世界で発生し、世界のロータリーの力を結集しての活動が求められる時代と感じる日々です。



地区スローガン

「行動し、実践することにより、“ロータリーの輪”を広げよう」

一年を振り返って

第1分区ガバナー補佐 玉井 洋司

ガバナー補佐の一年を振り返って、一番の仕事が私の所属する第1分区のガバナー公式訪問に同行する事でした、公式訪問を前に分区内のクラブを訪問すると補佐さん卓話よろしくと言われ、もう少し準備してきた方が良かったかなと思いつつ、世間話をさせていただきました。たまたま田辺クラブが70周年の周年に当たるため周年事業のPRをさせていただき、何とか切り抜けましたが、訪問させていただいた1分区内のクラブにはご迷惑おかけしました、ただどのクラブへお邪魔しても暖かく迎えてくださり感謝に堪えません。クラブ訪問の移動距離を調べてみますとすべて日帰りでお邪魔したので約1,100kmとかなりの移動距離でした、ガバナーのそのことをお話しすると俺は6,000km位かなんて冗談話をさせていただきました。



何処のクラブも会員減少と高齢化に悩んでおり、たまたま私の田辺クラブは昨年夏の段階で会員数82名なので田辺クラブさんはどのようにしているかの質問をいつも頂戴しました。田辺クラブは先輩方の協力もあり退会される人がほぼ0名です、それと世間の流れに惑わされず、心地よいロータリーライフを送っていただくよう会長幹事理事の皆さんが努力しています、と答えさせていただきました。1分区内のいずれのクラブも会員数の多い少ないにかかわらず、会員同士が仲良くお互いを気遣い合いクラブを運営されている事が手に取るようにわかりました。

最後になりましたが地区内の会員皆様、ガバナー補佐終了後も会議イベントなどで出会いましたらロータリーソング「それでこそロータリー」のように「やあ」「おい」と言ってお声がけください。「奉仕の理想に」始まるロータリーソングのような2640地区を願って！ 1年間ありがとうございました。

第2分区ガバナー補佐 松村 秀一

クラブ協議会とガバナー公式訪問のときに、第2分区の9クラブを訪問させていただきました。

それぞれのクラブが地域で奉仕活動をしています。



国際奉仕をしているクラブもあります。また、クラブ内に趣味を共に楽しむ同好会クラブを作って親睦を深めているクラブもありました。

2分区9クラブの合計会員数は201名うち女性会員は19名です。平均すると会員数23名うち女性2名となります。やはり若い会員と女性会員を増やす事が重要です。会員増強で大切なことは、勧誘する人がロータリークラブの会員でよかったと心から思っていることです。ロータリーに入ると良いことがたくさんあることを知人や近くにいる人に伝えることが会員増強につながると考えます。

私もロータリーの良いところを発信してゆきたいと思います。2分区の皆様お世話になりました。1年間ありがとうございました。

第3分区ガバナー補佐 田原 久一

今年は、新型コロナウイルス感染症の弱毒化と収束化がやっとのことで令和5年5月8日から第5類になりロータリークラブも昔のようになって来ました。



補佐開始7月はマスクは必修で12月まで和歌山市内8クラブを補佐として各クラブを1回ガバナーアシスタントとして各クラブを1回、合計18回クラブ訪問をさせて頂き、本当の意味で勉強になりました。

第3分区のインターシティミーティングでは、講評を、と言う事になってまして、何を話すればよいのか、大変困りましたが、何とか、無事終わることができました。

なれていないとはいえ、随分失礼があったかと思えます。この場を借りましてお詫び申し上げます。

準備段階並びに後半はガバナーアシスタントとしてお供をするだけでしたから、大変楽でした。この体験を今後役に立てたいと思います。皆さんに感謝申し上げます。ありがとうございました。

次ページへ

第4分区ガバナー補佐 森本 和洋

2640地区の皆様におかれましては、日頃よりご尽力をいただき、誠にありがとうございます。私は第4分区の担当で、ガバナー公式訪問の際には大変お世話になりました。直接クラブを訪問させて頂きそれぞれの地域のリーダー的存在の方々毎年々々社会貢献をされていることに感慨深いものがありました。2640地区は、多くのクラブの皆様の力によって成り立っていると改めて思いました。



また、毎月あるガバナー補佐・幹事合同会議では有難う御座いました。私も7月からは1会員としてガバナー補佐の経験をクラブ内で生かしたいと思います。一年間有難う御座いました。

第5分区ガバナー補佐 北岡 満

森本年度のガバナー補佐をお引き受けして、1年が過ぎようとしています。



一瞬の間の一年間であったように思います。私は富田林ロータリークラブに所属して40年になりますが、ガバナー補佐を務めて、私が自分のクラブだけに漫然と所属していたということが分かりました。自分所属するクラブ以外の近隣クラブが、どのような活動されているのか、どのような状況にあるのか殆ど知らなかったと言ってもいい状態でした。この1年間ガバナー補佐として各クラブを訪問して、IM5組の皆さんの、コロナ収束後のロータリー活動と、会員増強に苦闘される会長・幹事さんの姿が特に印象的でした。補佐訪問で、特に印象に残ったことは、以下のようなことです。

①IM5組のクラブの社会奉仕、青少年活動等について

各クラブが大事に継続されてこられた活動がどのクラブもそれぞれあることを知らされました。例えば海外との青少年交換、地元の幼稚園・小学校の子供らの活動の応援、キッズオーケストラの活動の応援と招聘、地元の消防職員さんらを招いての「災害時の対応等」をテーマに地域の皆さんも参加するオープン卓話、小学校での「おはよう挨拶運動」などである。また、インターアクトは地域の高校と深い信頼関係を長年にわたり築きあげてこられ、ロータアクトは、コロナで奉仕活動はほとんど出来なかったようであるが、メン

バーの結束の絆は途絶えておらず、コロナ明けには、また活動を開始される準備ができていたことを知りました。

②会員増強、退会防止の現況について

ガバナー補佐としてIM5組の全クラブの例会を対面で見せていただきました。その中で、各クラブが会員増強に苦慮されている状況をつぶさにお聞かせいただきました。IM5組のほとんどのクラブが会員減少に陥っていることが、数字上も明確です。さらに会員の高齢化の問題も深刻です。若い会員の増強が焦眉であることがよく分かります。IM5組のなかで今まで会員が相当数おられたクラブが、全盛期の2割～3割程度の会員数にまで減少されていることを知るにつけ、このままではロータリークラブの存在すら危うく見えてくるのは思い過ごしでしょうか。

各クラブの会長・幹事さんも、皆さんそのことは十分懸念されており、全力で新入会員の獲得を試みておられるのですが、何年も会員を増強できないことに、もはや新入会員は望めないというあきらめにも似た雰囲気がかかえるクラブもありました。

このような状況に、地区の会員増強委員会でもしっかりアドバイスされてきました。他地区で増強に成功した話もアナウンスされました。しかしコロナのこともあり、なかなか会員増強に結び付きませんでした。結局会員増強は、各クラブが自ら解決するべきものかと思われませんが、IMの皆さんで会員増強のチームを作って、地域で新入会員候補の情報を出し合うなど広い範囲で候補者を探してみたらいいかかと思えます。他クラブのことを考える余裕はない、自分のクラブだけで手一杯だという意見もあるでしょうが、地域の人脈をお持ちの方が、会員候補者の情報を互いに交換し合い、IM単位で会員増強を助け合うことを始めることができたらいいのにと思いました。地区がそのようなところにお力になれないだろうかと思いました。

第6分区ガバナー補佐 宇野 芳孝

早いものでガバナー補佐の仕事もゴール直前に迫ってきました。第6分区のガバナー補佐はなかなか決まらずに、私が、ガバナー補佐の大任をお引き受けしたのが5月末でした。他のガバナー補佐から半年遅れてのスタートとなり、ガバナー補佐研修会・地区チーム研修セミナー・PETS等、ガバナー



次ページへ

第8分区ガバナー補佐 丸山 孝明

補佐として受けるべき研修も受講せず、準備不足で不安しかありませんでしたが、森本ガバナー、初田代表幹事をはじめ、第6分区の皆様のお力添えを頂きました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

先日の近隣会長・幹事会では、第6分区の現状を説明し、皆様のご協力のもと、次々年度以降のガバナー補佐選出について一定のルールを決めることが出来ました。また、ガバナー公式訪問、ガバナー補佐訪問では大変暖かく歓迎して頂き感謝申し上げます。

各クラブが特色のある活動をしています。地域密着した奉仕活動や国際奉仕活動の実践を直接感じる事が出来ました。特に就任早々、泉佐野RCの会長から、ウクライナ支援をしたいがどうすればいいのかとの相談を受け、ロータリー財団災害救援補助金を活用できたことが良い思い出です。今後のロータリー活動に活かせればと思います。

最後に、ガバナー補佐としての役割は十分に出来ませんでしたが、ご協力を頂いた第6分区の会長・幹事をはじめ、ロータリアンの皆様へ感謝申し上げます。半年遅れのスタートで何も出来ないからか、ガバナー補佐を留年することになりました。今年度の反省を活かして職責を果たしていく所存です。第6分区の皆様、引き続きよろしくお願ひ申し上げます。

第7分区ガバナー補佐 北野 治義

本年度、初めての地区出向がガバナー補佐でした。まずRLIでロータリーの勉強し、自分なりに頑張ったつもりでした。

7月からガバナー訪問に備えて補佐訪問をし、各クラブの特徴をメモし講評をしてきました。この様な新人ガバナー補佐にも、各クラブの会長幹事様は暖かく迎えて頂きとても感謝しております。

後半は色々と意見の食い違いや、思い違いで色々ありました。しかし、これもロータリクラブなんです。メンバー個々に思いがあり、より良い地区になる様に考えてるからこそなんです。

自分も縁あって次年度ガバナー補佐を拝命しており、次年度もみんなと仲良く楽しい地区になる様に行動したいと思ひます。

本年度は、本当にお世話になりました。有難う御座いました。

1年半程前のことです。クラブで地区役員を担当しているメンバーより、例会後に軽く爽やかに声を掛けられました。「月に1回和歌山に行ってくれへん」そこで、私にできることでしたらと日頃の習慣で「頼まれごとは、試されごと」迷わず「はい、喜んで」と返答しました。そして、はじめて和歌山のガバナー事務所に行き自分が「ガバナー補佐」を承諾したことに気づきました。しかし私以外の方々も自己紹介で同じようなことを話されていたのを記憶しています。

7月になり、ガバナー補佐として各クラブアッセンブリーへの訪問が始まりました。自クラブ以外への訪問は、どこに行っても歓迎していただき逆に大変緊張し、ガバナー補佐としての役割の大きさを実感し、その後のガバナー公式訪問にも同席し少しずつ他クラブの様子が見えてきました。

8分区では毎月7ロータリー会長幹事の連絡会が持ち回り担当で開催されています。そこで7月最初の連絡会で「この7ロータリー連絡会での話し合いが大きな原動力となります」とご挨拶させて頂きました。今年度の連絡会では比較的若いメンバーが多く活発な意見が出て非常に活性化したと嬉しく思っています。その結果として3月5日「子供フェスタ」を堺清陵RC主催で7ロータリークラブが団結して大イベントを成功させ、また3月17日には7ロータリーメンバーが集い「堺7ロータリー合同フォーラム」を開催し、他クラブのメンバーと話し合いを深めました。

今年度もあと少し、何事もなく平穩に一年が締めくくられますことを祈ります。未熟なガバナー補佐を皆様で支えてくださり心より感謝申し上げます。ありがとうございます。



Rotary 
第2640地区

「行動し、実践することにより、
“ロータリーの輪”を広げよう」

6月は「ロータリー親睦活動月間」



同じ関心や趣味、職業をもつ世界中の仲間と楽しく交流できる方法、それが「ロータリー親睦活動グループ」。世界中に会員がいるロータリーならではの国際交流のチャンスです。

親睦活動グループに参加するには？

親睦活動に関心のある方ならどなたでも参加できます。関心のあるグループを見つけたら、ロータリー親睦活動名簿を参考に、グループに直接連絡を取ってみましょう。連絡先は下記リンクをご覧ください。

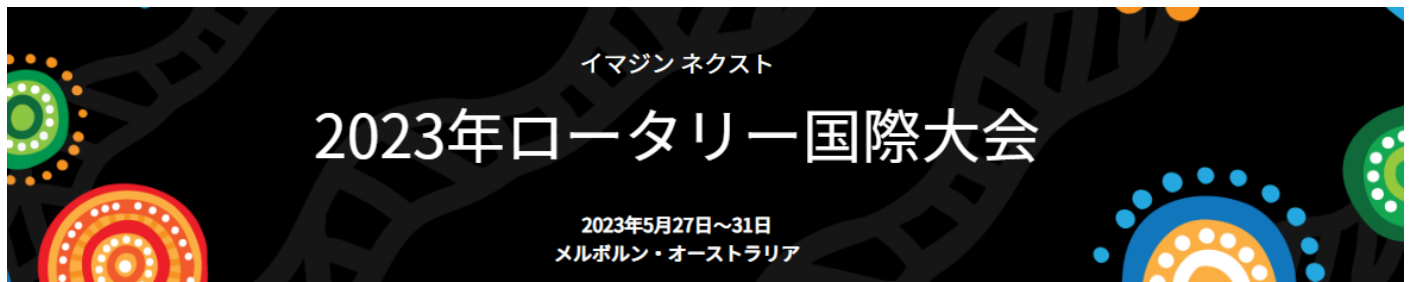
<https://www.rotary.org/ja/our-programs/more-fellowships>

親睦活動グループをつくるには？

- ロータリー親睦活動 候補グループのためのガイドを読む。
- 同じピックに関心のある人を見つける。
- フォーラムのディスカッショングループに参加するか、新しいディスカッショングループをつくる。フォーラムはほかのメンバーとつながることのできる優れた方法です。
- ロータリーのフェイスブック(英語/日本語)、ツイッター(英語/日本語)、LinkedInでグループ立ち上げのアイデアを紹介し、同じ趣味や関心をもつ人を募る。
- ロータリー国際大会やそのほかのロータリーのイベントに出席する。
- ほかの国の地区リーダーに連絡し、メンバーの募集に協力してもらう。
- オンラインフォームを提出して正式な認証を申請する。

クラブに入会し、活動を続ける主な理由の一つが「親睦」。生涯にわたる友情を築く機会の一つとして、ロータリー親睦活動グループがあります。これは、共通の趣味や職業を持つ全世界のロータリアン、配偶者、ローターアクターが集まり、親睦を深めるグループです。分野は多岐にわたり、テニス、ワイン、マラソン、料理、スクーバダイビング、自動車、ジャズ、コンピューターなど、多くのグループがあります。行事、コンテスト、会合を通じて、クラブや地区、さらには国境を越えた交流を楽しめるだけでなく、毎年、ほぼ半数のグループがロータリー国際大会に参加し、友愛の家で展示を行ったり、非公式関連行事を開き、ともに活動したり、仲間との親睦を深めています。

【RIニュース】



ロータリー国際大会がメルボルンで開幕しました。世界中から集まったロータリアンが国際性と親睦を存分に味わいました。会場は熱気と興奮の渦にあふれ、世界でつながるロータリーを実感しました。



【RIニュース】

Rotary's People of Action: Champions of Inclusion

多様性・公平さ・インクルージョンへの貢献を称える

ロータリー インクルージョンの推進者



6月10日、インクルージョンの推進に貢献したロータリー会員を紹介するイベントのプレミア配信が行われます。日本時間の深夜となりますが、是非、ご覧ください。

フェイスブックのイベントページ <https://on.rotary.org/420vVb0>

私たちは、持続可能な良い変化を生むために人びとが手を取り合って行動する世界というビジョンの実現には、多様性があり、公平で、インクルーシブ(包摂的)な文化を培うことが不可欠であると理解しています。

私たちは多様性を重んじ、すべての背景、年齢、民族、人種、肌の色、障害、学習スタイル、宗教、信条、社会経済的立場、文化、婚姻状況、使用言語、性別、性的指向、ジェンダー自認だけでなく、異なるアイデア、考え、価値観、信念を持つ人びとによる貢献を大切にします。

ロータリーへの入会、参加、リーダーシップの機会といった面で、歴史的に特定のグループの人びとが障壁に直面していたという点を認識し、すべての人が成功のためのリソース、機会、ネットワーク、支援への必要なアクセスを得られるよう、地域社会でのパートナーシップも含め、ロータリーのあらゆる側面で公平さを促進していくことに私たちは全力を注ぎます。

私たちは、すべての人が目に見える、または目に見えない本質的に独自の資質を備えていると信じています。また、自分が大切にされているとすべての人が感じ、帰属意識を持てるようなインクルーシブな文化を築くことに尽力します。

高潔性というロータリーの価値観に従い、DEI(多様性、公平さ、インクルージョン)にいたる旅路において組織として自分たちがどこにいるのかを正直かつ透明性をもって見据えるとともに、これからも学び、向上し続けていくことに全力を尽くします。

【地区活動報告】

新旧合同クラブ社会奉仕委員長会議

地区社会奉仕委員会

5月13日(土)JA和歌山ビルにて新旧合同クラブ社会奉仕委員長会議を開催いたしました。各クラブより新旧の社会奉仕担当会員をはじめ、地区委員や関係者62名が参加。次年度に向けて奉仕事業構築の気づきになる様に、情報・意見交換を行いました。



第1部では、上野山委員長から地区外の素晴らしい奉仕事業を2例(河川・湖の環境保護再生事業と薬物乱用防止事業)紹介し、また地区内の社会奉仕事業の事例紹介として①和歌山アゼリアRCの「コロナ禍によるひとり親困窮家庭に食料支援」②河内長野RCの「ロータリーカップバレーボール教室&大会」③泉佐野RCの「ウクライナ難民支援」について、それぞれ詳細な紹介がありました。

続いて、第2部では、グループワークでの実際の奉仕事業事例を考察してもらい、今後各クラブで事業を創造する場合の参考にして頂きました。事例は① 環境保護・再生に対する事業② 薬物乱用を防止する事業③ ITを活用した奉仕事業にしぼり、事業目的・活動内容・効果の検証性・他の参加・資金・課題という観点から論じ、アイデアを出し合い、仮事業を作成し、最後は各グループで内容発表をして頂きました。

地域社会奉仕委員会では各クラブの奉仕事業を充実して行なっていただける様、様々なリソースを研究し、ご相談に乗れる様に準備しております。何かございましたらガバナー事務所までお問い合わせください。



【地区活動報告】

第6回長期派遣候補生に対するオリエンテーション



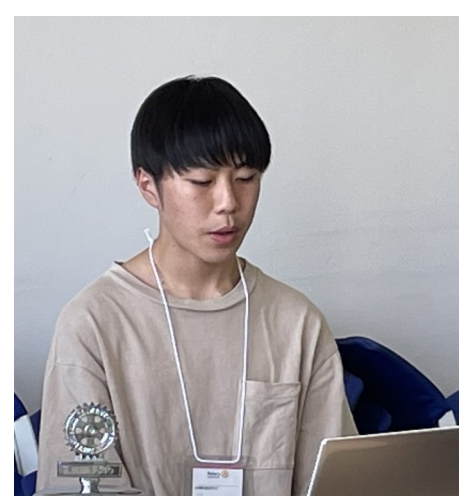
地区青少年交換委員長 豊岡 敬

5月21日(日)にガバナー事務所において第6回長期派遣候補生に対するオリエンテーションを谷宗光ガバナーエレクトご臨席の上で開催しました。



3人の派遣候補生の皆さんには「日頃からの小さな奉仕」をテーマに英語でのスピーチをして頂きました。回を重ねるに従って、スピーチの内容も随分と向上してきているように感じます。この調子でいけば、実際に海外への派遣で大きく成長することが期待できると思います。6月に新潟で開催されるRIJEMの会議の後、景山莉愛さんと川野伊織さんのホストをされる5650地区のSteve Gerdesさんが大阪に来れます。

2人の交換学生と面談をして頂く予定になっており、色々な質問にも答えて頂けるようです。2023-2024年度の交換学生は今年の8月には出発の予定です。いよいよ近づいてきました。



異文化を理解し、国境を越えた友情と信頼を築く

【クラブ活動報告】

フィリピン第3820地区との国際交流

和歌山中ロータリークラブ
国際奉仕委員長 宮本 裕史

去る4月23日(日)11:00~13:30、関空ホテル日航「桃李」において、2640地区と3820地区の次期幹部同士が国際交流を深めました。来日したのは、3820地区ガバナーエレクトのウィリアム・デリョーロ夫妻と地区委員のライアン・バスタレーチェさん。カウンターパートとして、2640地区の谷宗光ガバナーエレクトと古谷(ふるたに)典子国際奉仕委員会委員長が対応されました。



< RI3820地区ウィリアムGEご夫妻とRI2640地区谷GE、林国際奉仕委員長、古谷次年度国際奉仕委員長との記念写真 >



ガバナーエレクト同士のツーショット写真

フィリピン同地区は、地区方針の一環としてロータリーの目的の第4「奉仕の理想で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること」を重点取り組み事項に掲げており、これまで基本的価値観を共有する台湾、韓国と交流して来ました。今回、同地区のサンペドロ・ロータリークラブが姉妹クラブの和歌山中ロータリークラブを訪問するのに同行し、2640地区との交流を深めたいとして、来日しました。

当日は、3820地区3名に加え、サンペドロRCの今期会長、会長エレクト、パスト会長4名、和歌山中ロータリークラブがフィリピン4年制大学での学費・生活費等全額を支援した元奨学生のルイサ・カサスさん、そして和歌山中ロータリークラブから、5名の合計15名が打合せに同席しました。

同地区一行は、翌24日(月)にサンペドロRCと和歌山中RCが予定していた、岸本周平和歌山県知事への表敬訪問にも同行いたしました。同日夜には、和歌山市のロイネットホテルで盛大にフェアウエルパーティーを開催、谷宗光ガバナーエレクトにご手配頂いた記念品をウィリアムガバナーエレクトにお渡しいたしました。ボン・ボヤージュ!!!



< 岸本周平和歌山県知事 表敬訪問 >

【クラブ活動報告】

「堺市内 子ども食堂支援」

堺東ロータリークラブ

この度、当クラブが支援している堺市立英彰小学校子ども食堂運営者との懇談会で、可能であれば「サーキュレーター」を寄贈して欲しい。との要望がありました。

この懇談会には、堺市社会福祉協議会（以下、堺市社協という）の担当者も出席しており、クラブとして堺市社協と協議した結果、子ども食堂を運営している60の小校区の子ども食堂に「サーキュレーター60台」を寄贈することとしました。また、市内には、残り30余りの校区で順次運営されるようです。

本来ならば、直接60の子ども食堂に持参すべきところ、今回は、堺市社協に寄贈することにし、そこから各子ども食堂に連絡して受け取って貰いました。運営者からのお礼状が届き、有効活用していただいている旨の確認が出来、クラブ社会奉仕委員会事業として今期実績の一つとなりました。

5月9日(火)例会時に堺市長より感謝状をいただきました。



新会員の紹介

	クラブ名	河内長野東ロータリークラブ		クラブ名	橋本ロータリークラブ
	氏名	いいた はなこ 飯田 華子		氏名	ひらや としや 平家 利也
	職業分類	大学教員		職業分類	プラスチック加工
	生年月日	1990年5月2日		生年月日	1971年4月28日
	入会年月日	2023年4月1日		入会年月日	2023年4月6日
	クラブ名	橋本ロータリークラブ		クラブ名	堺ロータリークラブ
	氏名	きはら ひさと 木原 久友		氏名	おがわ こういちろう 小川 幸一郎
	職業分類	ゴルフコース		職業分類	高齢者支援事業
	生年月日	1967年12月20日		生年月日	1973年11月23日
	入会年月日	2023年4月6日		入会年月日	2023年4月27日
	クラブ名	堺ロータリークラブ		クラブ名	新宮ロータリークラブ
	氏名	らくぎ ひろみ 薬木 宏実		氏名	おおかわ まもる 大川 衛
	職業分類	労災病院		職業分類	都市ガス供給
	生年月日	1958年5月31日		生年月日	1966年3月10日
	入会年月日	2023年4月27日		入会年月日	2023年4月12日
	クラブ名	太子ロータリークラブ		クラブ名	田辺東ロータリークラブ
	氏名	かい りゅうじ 甲斐 龍二		氏名	さかもと ゆうすけ 坂本 雄介
	職業分類	私立学校		職業分類	建設機械販売・修理
	生年月日	1964年7月18日		生年月日	1982年2月9日
	入会年月日	2023年4月3日		入会年月日	2023年4月1日
	クラブ名	和歌山城南ロータリークラブ	<p>ロータリーで 自分の可能性を 広げよう</p>		
	氏名	さとう しんじ 佐藤 伸次			
	職業分類	食品販売			
	生年月日	1974年7月26日			
	入会年月日	2023年4月7日			

奉仕と友情の輪を広げよう

訃言 幸反

故人の功績を称え 謹んでお悔やみ申し上げます

田辺東ロータリークラブ



こやま みのる
小山 實 様

2023年4月13日 逝去

在籍期間 36年 (1987年5月20日入会)
職業分類 獣医師
表彰 マルチプルポールハリスフェロー(3回)
米山功労者(4回)



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライトよねやま

vol.

278

2023年5月12日
発行

1. ベトナム南米山学友会が誕生！海外 10 番目

ベトナム南部、ホーチミン市を中心とする「ベトナム南米山学友会」が5月9日の常務理事会にて正式に



承認され、海外 10 番目となる米山学友会が誕生しました。創立会員は 28 人、初代会長はホーライフーンさん（1973-75／桐生西 R C）、副会長をタイヴァンナムさん（2007-11／千里 R C）が務め、その他 1 人の会計、2 人の監事、7 人の理事、計 12 人の役員で運営されます。

ホーライフーン会長は「5月9日はわれわれにとって記念すべき日となりました。これから皆で一層団結し、世

の中、人々のため、頑張ってやっていきたい」と、意気込みを語りました。

ホーチミンでは 2014 年から米山学友がグループを形成し、児童・障害者・高齢者のための福祉施設への慰問などさまざまな奉仕活動の実績があり、今後さらなる活躍が期待されます。

2. 寄付金速報 — 今年度も残り 1 カ月半 —

前年同期比

+ 5.9%

普 - 1.1% 特 + 9.6%

4 月までの寄付金は前年同期と比べて 5.9% 増（普通寄付金:1.1%減、特別寄付金:9.6%増）、約 6,960 万円の増加となりました。送金が遅れてい

た普通寄付金の納入も回復し、2,088 のクラブからご送金いただきました。また特別寄付金も創立記念寄付として 17 クラブから合計 270 万円という多額のご寄付をいただき、厚く御礼申し上げます。今年度も残すところ 1 カ月半となりました。引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

3. 米山学友が中心となった衛星クラブが誕生

第 2680 地区（兵庫県）で米山学友を中心とする衛星クラブ、宝塚ユニバースロータリー衛星クラブ（スポンサークラブ：宝塚 R C）が 3 月 6 日付で認証を受け、正式に誕生しました。衛星クラブとは既存のクラブの中に作られるクラブで、8 人の会員で結成が可能です。衛星ク



ラブ会員はスポンサークラブの正会員ですが、独立して例会を開き、細則や理事会も独自のものとなります。

同衛星クラブは 10 人の創立会員のうち 8 人が米山学友で、^{バクカキ}麦嘉輝さん（2017-18／尼崎西 R C）が初代議長。毎月第 1・第 3 火曜日の 19 時からオンラインで例会を開催します。

麦さんは、「クラブ名の『ユニバース』には『全世界、全人類』という意味を込めました。この多国籍な米山学友が集まったクラブの多様性を生かし、多くの仲間を集め、自由に討論を重ね、ともに世界や地域社会のための奉仕活動を積極的にしていきたいです。これから有志の仲間を増やして活発に活動していきます」と、意気込みを語りました。

4. さいたま大空RCが創立10周年！

米山学友と財団学友によって設立されたロータリークラブ、さいたま大空RC（第2770地区）の創立10周年記念式典が4月22日、さいたま市内で開催され、創立当時のガバナー・渡邊和良氏のほか、恵川一成特別代表、クラブの成長を見守ってきた歴代ガバナーや地区米山関係者などロータリアン、学友ら約90人が祝福にかけつけました。

同クラブは2013年に設立され、創立会員全員が財団学友と米山学友という特色あるクラブです。15年度からは毎年欠かさず海外への教育支援、医療支援を実施しており、今年度はインドネシア・キルギス・モンゴルを対象に国際奉仕活動を行いました。

今回の式典は駅に隣接した商業施設内広場で行われ、クラブ名に象徴されるように、見上げれば大空が広がる会場での開催となりました。はじめに記念講演として、公益財団法人埼



玉県国際交流協会の職員2人と、大宮シティRC会員の谷垣智之弁護士が登壇。続いて、クラブ会長のチャンコントゥアンさん（2008-10/幸手RC）の開会点鐘、来賓祝辞、拡大特別委員長と特別代表への感謝状贈呈、ロータリー財団と米山奨学会への寄付金がそれぞれの部門委員長へ手渡されました。同クラブがこれまで行ってきた国際奉仕活動の検証ビデオでは、現地から感謝の声が次々と届けられ、約10年間にわたる貢献の喜びを共に噛みしめました。

10周年記念事業として阮潔^{ゲン ケツ}実行委員長（2016-18/川口モーニングRC）から「モンゴル全国規模図書室設立

プロジェクト」が発表されると参加者から拍手喝采が沸き、オンラインで参加していたモンゴル米山学友会のナサンバヤル ボロルマー直前会長（2011-12/矢板RC）が代表して感謝を述べました。

5. 新奨学生の抱負「米山奨学生の名に恥じぬよう」

4月から新年度が始まり、新規奨学生として採用された648人の米山奨学生が全国各地で新たなスタートを切りました。多くの世話クラブが新規奨学生を迎え、カウンセラーとの対面、オリエンテーションや例会の参加などで奨学生が歓迎を受ける中、新たな環境で挑戦が始まる米山奨学生、韓国出身の韓熙那さん（2023-25/和歌山アゼリアRC）に意気込みと、これからの抱負をお伺いしました。



【韓熙那さん】

4月に初めて和歌山アゼリアロータリークラブの例会に参加させていただきました。毎週のように

例会で集まり、さまざまな奉仕活動が行われていることを目の当たりにし、とても素敵だと感じました。参加する前は何を話せばいいのか少し不安でしたが、ロータリアンの方々から気さくに話題を振ってくださり、リラックスしてコミュニケーションをすることができました。おかげで、親睦を深めることができ、とてもほっとしています。

これから積極的にクラブ行事などに参加し、日本についてさらに理解を深めていきたいです。米山奨学生の名に恥じぬよう、学業にも全力を尽くしてまいります。私がこうして学業に専念できることは、皆さまからのご支援があってこそ、という感謝の気持ちを忘れず、多くの方の役に立てる人材になれるよう努力してまいります！

第1地域 コーディネーター補佐

中里 公造(川口モーニング)

間もなく新年度がスタートします。新年度に入る準備として、クラブ活動(年度)計画書に記載のクラブ定款は、2022年度版のものになっているでしょうか？

2019年度版や2016年度版、さらにはそれ以前の古いクラブ定款のままになっているクラブはありませんか。またクラブ細則も新しい定款に添ったものに変更されているのでしょうか。クラブの委員会構成はクラブ細則に沿ったものになっているのでしょうか。クラブ定款・細則で、2022年の規定審議会で変更になった部分には、下線をいれておくと会員の皆さんも分かりやすいのではないのでしょうか。クラブ細則は、クラブ独自のものでクラブの特徴を表しているのでしょうか。また、毎年変更されているのでしょうか。所在地域は、正しい表記になっていますか。以前の区域限界のままの表記になっていませんか。

さて、昨年度の2022年規定審議会では、人頭分担金の度重なる値上げが採択されました。また、日本から提案された事務総長に関する立法案が否決されましたが、それぞれの地区を代表する皆さんが集まって規定審議会で決めたことだから仕方ない、と端らから諦めていませんか？

クラブは規定審議会によって採択された立法案に対し、反対の意思表示をすることが出来ます。クラブからの有効投票のうち5%相当のクラブの反対票があった場合、採択された立法案の効力は一時保留となります。その後一時保留となった立法案に対しクラブとして賛否を投票し、反対票が過半数を超えた時は、規定審議会で採択された立法案は一時保留の日にさかのぼり無効となります。決して規定審議会の決定が最終ではないということです。

2022年の規定審議会の結果については8件の立法案について反対票がありました。「人頭分担金を増額する件」への反対票が一番多く402票でしたが、一時保留にするには2,632票が必要でしたので及びませんでした。

次の規定審議会は2025年です。どのような立法案が採択されるか分かりませんが、規定審議会の決定におかしいと嘆く前に、クラブ内で検討しクラブとしての意思表示を出して見ませんか。



第1地域 公共イメージコーディネーター補佐

井原 實(さいたま新都心)

2020年7月-23年6月の3年間第1地域のRPICを務めさせて頂きました。この原稿は5月に書いておりますので、任期は1カ月と少し残っております。

2020年の3月中旬にエバンストンにおいて開催予定の地域コーディネーター研修に参加する準備をしている時に、「RIはCOVID-19について万全の対策をしているので安心してシカゴに来て下さい」とのメールを受信し、数日後に中止のメールを受信するという劇的な変化を体験しました。国内では安倍総理がコロナ対策で小中学校の春休みを1週間前倒しにすると発表していた頃だったと思います。私と同期の第2地域の服部陽子RPIC、服部良男RRFCはエバンストンでの研修を受講すること無く、その任に着きました。

幸い、第3地域を担当しておられた山下皓三RPICが1年先行してRPICを務めておられたので、山下リーダーを中心にZoomを使ったオンライン会議で密に連絡をとりながら活動計画を練りました。

任期1年目は、3地域の各地区の公共イメージ委員長にアンケートをお願いした後、オンラインでの3地域合同での委員長セミナーを実施しました。RIの行動計画と公共イメージ向上、ロータリーのブランド、公共イメージ向上の例として世界ポリオデーなどについて説明しました。開催日の二日前の8月27日にWHOがアフリカでのポリオ根絶の宣言を発表しましたが、新聞記事の中に国際ロータリーの名前は一切出て来ませんでした。ロータリーのポリオ根絶活動については私達ロータリアンが一般の人々に伝える努力をしなければならぬ事を痛感しました。

任期2年目は、辰野RI理事(2022年当時)が日本経済新聞にロータリーの1面広告を掲載してロータリーの紹介をしようと提案され、10月22日の世界ポリオデーの直前に記事が掲載されました。また、日本の幾つかの地区が世界ポリオデーに向けて大きなイベントを実施して下さいました。

任期3年目は、佐藤RI理事が、日本の津々浦々で各ロータリークラブが世界ポリオデーに向けてのイベントを実施しよう推進しようと提案され、10月18日に日経の1面広告を掲載し、世界ポリオデーのフォトコンテストを実施しました。

【次ページへ】

Rotary 
Region 1, 2 & 3

コーディネーター 2023年6月号 No.2
NEWS
発行：Region 1, 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター
ロータリー財団地域コーディネーター

任期中の3年間はコロナ禍の中でリアルでのセミナーが開催出来ず、担当地区の皆様と直接お話しする機会は少なかったですが、オンラインの会議を通じて各地域の公共イメージ委員長、ガバナー、ガバナーエレクトとの方々、そして各地域のARPICの方々と繋がり、沢山の支援を受けました。フォトコンテストにおいては、ジェニファージョーンズRI会長、イアンライズリーR財団管理委員長、佐藤RI理事、三木R財団管理委員に写真の選定をして頂くなど、大きなイベントに繋げることが出来ました。関係各位のご支援。ご協力に感謝申し上げますと共に、公共イメージ向上のご理解が進むことを願っております。

第1地域 ロータリー財団コーディネーター補佐
四宮 孝郎(大阪西南)

「世界でよいこと？」

たった26ドル50セントの寄付から始まった基金の設立。1917年のアトランタ国際大会においてRI会長アーチC.クラフ氏の「世界でよいことをしよう」との提案に、カンザスシティロータリークラブが呼応して拠出したものでした。



1928年に「ロータリー財団」と命名され現在でも発展し続けていますが、「世界でよいこと」をする大きな第一歩の財団プログラムは1947年の「国際理解を育む」ことを目的とした19名の各国からの学生に対する大学院留学の為に奨学金の提供でした。

その後、1978年より補助金プログラムとして3H(Health保健・Hunger飢餓追放・Humanity人間性尊重)プログラムが創設され、現在のグローバル補助金へと繋がっています。

1985年から始まったポリオ根絶プログラムは世界中の子供たちの命を守る事ができ、大きな成果を上げていますが、全世界でポリオフリーが宣言されるまでロータリーの最優先事項であることはご承知のとおりです。

1999年には財団は「平和および紛争解決の分野における国際問題研究」の為にロータリーセンター(平和センター)の設立を果たしました。2002年の第一期生以降、多くのロータリー平和フェロー達が巣立って世界で活躍されています。

2013年から開始されたDG(地区補助金)・GG(グローバル補助金)により財団のプログラムも大きく変わりましたが、2022-23年度では654件のGG・259件の災害救援補助金が「世界でよいこと」の為に活用されています。

直近のトルコ・シリア大地震などの自然大災害が世界各地で発生し、支援活動が様々な形で実施されています。

ウクライナ問題に対する支援活動も今後ニーズに合ったものが求められ、継続して実施していかなければなりません。又、その他の紛争地域に対するロータリーとしてできる支援活動も求められています。

「女児のエンパワメント」「メンタルヘルス」に対する取り組みも始まっています。

ロータリー財団の歴史にあるように、その時に私たちに求められているものを把握して、ロータリアンである誇りと自信を胸に「世界でよいこと」を実現できるための種をこれからも皆様と共に蒔いてまいりましょう…。



ロータリー財団の歩み

- ・1917年、**アーチ・C・クラフ**が、\$26.5で「人間を育てる教育のための奉仕基金」(アーチ・C・クラフ基金)を創設
- ・1928年 5,739\$でロータリー財団となる
- ・1947年 ポール・ハリス死去。177.5万\$。'48年18人で国際親善奨学金開始**教育的プログラム**
- ・1965年 GSE、後のMGの開始
- ・1978年 3Hプログラム開始**人道的プログラム**
- ・1983年 財団法人となる
- ・1985年 **ポリオ・プラスプログラム**開始
- ・1987年 平和フォーラム⇒**R平和フェロー、Rセンター**
- ・1994年 恒久基金⇒2001年「**EREY100\$**」
- ・2002年 CAP⇒2003年 地区補助金DSG
- ・2005年 **未来の夢計画**⇒'10年P地区、'13年全世界



アーチ・C・クラフ

第2640地区 会員数報告(2023年4月)

クラブ名	会員数				入会			退会			クラブ名	会員数				入会			退会		
	22.7.1	内女性	23.4月末	内女性	4月	内女性	累計	4月	内女性	累計		22.7.1	内女性	23.4月末	内女性	4月	内女性	累計	4月	内女性	累計
串本	6	1	6	1	0	0	0	0	0	0	松原	14	0	13	0	0	0	0	0	0	1
那智勝浦	11	0	11	0	0	0	0	0	0	0	松原中	24	3	24	3	0	0	0	0	0	0
新宮	49	2	49	2	1	0	2	2	0	4	美原	5	1	7	1	0	0	3	0	0	1
白浜	10	1	10	1	0	0	0	0	0	0	大阪狭山	8	1	6	0	0	0	0	0	0	2
田辺	83	3	84	3	0	0	4	1	0	4	太子	17	1	17	1	1	0	1	0	0	1
田辺東	37	3	36	3	1	0	1	2	0	2	富田林	34	0	34	0	0	0	0	0	0	0
田辺はまゆう	27	5	30	6	0	0	6	0	0	3	泉佐野	19	0	25	0	0	0	7	0	0	1
有田	26	1	26	1	0	0	0	0	0	0	貝塚	14	1	14	1	0	0	0	0	0	0
有田南	23	1	23	2	0	0	1	0	0	1	貝塚コスモス	11	3	12	3	0	0	1	0	0	0
有田2000	15	0	14	0	0	0	0	0	0	1	関西国際空港	17	1	17	1	0	0	1	0	0	1
御坊	39	3	39	3	0	0	1	0	0	1	岸和田	31	1	31	1	0	0	3	0	0	2
御坊東	14	0	13	0	0	0	0	0	0	1	岸和田東	39	6	41	7	0	0	3	0	0	1
御坊南	15	6	15	6	0	0	0	0	0	0	岸和田南	7	0	7	0	0	0	0	0	0	2
海南	9	0	9	0	0	0	1	0	0	0	KUMATORI向日美	8	2	8	2	0	0	0	0	0	0
海南東	40	5	44	6	0	0	5	0	0	0	りんくう泉佐野	16	3	16	3	0	0	0	0	0	0
海南西	16	1	15	1	0	0	0	0	0	0	羽衣	15	1	17	2	0	0	5	0	0	2
Rotary E-Club Sunrise of Japan	7	2	7	2	0	0	0	0	0	0	和泉	22	0	20	0	0	0	0	0	0	2
和歌山	73	1	75	1	0	0	4	0	0	2	泉大津	44	3	42	3	0	0	1	0	0	2
和歌山アゼリア	28	9	30	11	0	0	2	0	0	0	和泉南	57	2	58	2	0	0	1	0	0	0
和歌山東	42	0	50	0	0	0	8	0	0	0	大阪金剛	13	1	12	0	0	0	0	0	0	1
和歌山城南	37	1	36	2	1	0	2	0	0	3	高石	24	1	25	1	0	0	2	0	0	1
和歌山中	21	0	19	0	0	0	0	0	0	2	高師浜	11	1	10	1	0	0	0	0	0	1
和歌山北	29	1	30	1	0	0	4	2	0	3	堺	39	4	37	4	2	0	5	1	0	7
和歌山南	70	4	71	6	0	0	4	0	0	3	堺東	16	2	16	3	0	0	1	0	0	2
和歌山東南	35	5	36	5	0	0	3	0	0	2	堺泉ヶ丘	23	3	23	3	0	0	0	0	0	0
和歌山西	9	1	10	1	0	0	1	0	0	0	堺中	20	3	19	3	0	0	0	1	0	2
橋本	45	0	44	0	2	0	4	1	0	5	堺北	29	1	28	1	0	0	1	0	0	1
岩出	23	1	24	1	0	0	2	0	0	1	堺おおいずみ	26	3	25	3	0	0	0	0	0	1
河内長野高野街道	16	3	16	3	0	0	1	0	0	0	堺フェニックス	6	2	6	2	0	0	0	0	0	0
粉河	16	1	14	1	0	0	0	0	0	2	堺清陵	22	4	19	4	0	0	0	0	0	3
高野山	16	0	15	0	0	0	0	0	0	1											
羽曳野	10	0	10	0	0	0	0	0	0	0	ワールド大阪 ローターリークラブ	8	0	8	0	0	0	0	0	0	0
河内長野	20	4	21	4	0	0	2	0	0	0											
河内長野東	21	1	22	2	0	0	0	0	0	0	計	1,577	120	1,591	130	8	0	93	10	0	78



クラブ数	2022年7月1日 会員数		2023年4月末 会員数		4月入会		4月退会		増減											
65	男性	1,457	女性	120	男性	1,461	女性	130	男性	8	女性	0	男性	10	女性	0	男性	-2	女性	0
		1,577		1,591		8		10										-2		

クラブを成功に導く 会員増強

みんなを温かく受け入れるクラブづくりを！

2022-2023 年度 国際ロータリー第2640地区
MY ROTARY 登録状況 [2023年5月25日現在]

2640地区	会員数	登録人数	登録率
2023年5月25日	1,595	736	46.14%

1 分区	クラブ名	会員数	登録人数	登録率
	串本	6	1	16.7%
	那智勝浦	11	3	27.3%
	新宮	48	14	29.2%
	白浜	10	6	60.0%
	田辺	83	50	60.2%
	田辺東	36	13	36.1%
	田辺はまゆう	30	10	33.3%
	分区計	224	97	43.3%

3 分区	クラブ名	会員数	登録人数	登録率
	Rotary E-club Sunrise of Japan	8	7	87.5%
	和歌山	77	52	67.5%
	和歌山アゼリア	30	7	23.3%
	和歌山東	50	43	86.0%
	和歌山城南	37	10	27.0%
	和歌山中	19	6	31.6%
	和歌山北	30	16	53.3%
	和歌山南	71	20	28.2%
	和歌山東南	36	10	27.8%
	和歌山西	10	2	20.0%
	分区計	368	173	47.0%

5 分区	クラブ名	会員数	登録人数	登録率
	羽曳野	10	2	20.0%
	河内長野	21	21	100.0%
	河内長野東	22	3	13.6%
	松原	13	8	61.5%
	松原中	24	8	33.3%
	美原	7	0	0.0%
	大阪狭山	8	6	75.0%
	太子	17	12	70.6%
	富田林	34	20	58.8%
	分区計	156	80	51.3%

7 分区	クラブ名	会員数	登録人数	登録率
	羽衣	17	10	58.8%
	和泉	20	6	30.0%
	泉大津	42	21	50.0%
	和泉南	58	11	19.0%
	大阪金剛	12	10	83.3%
	高石	25	10	40.0%
	高師浜	10	7	70.0%
	分区計	184	75	40.8%

目標達成 **17クラブ**

100% 達成クラブ
貝塚ロータリークラブ
河内長野ロータリークラブ

2022-2023年度
登録率目標
65%

2 分区	クラブ名	会員数	登録人数	登録率
	有田	26	14	53.8%
	有田南	23	3	13.0%
	有田2000	15	10	66.7%
	御坊	39	14	35.9%
	御坊東	13	7	53.8%
	御坊南	15	5	33.3%
	海南	9	6	66.7%
	海南東	44	38	86.4%
	海南西	15	1	6.7%
	分区計	199	98	49.2%

4 分区	クラブ名	会員数	登録人数	登録率
	橋本	45	4	8.9%
	岩出	24	7	29.2%
	河内長野高野街道	16	10	62.5%
	粉河	14	9	64.3%
	高野山	15	8	53.3%
	分区計	114	38	33.3%

6 分区	クラブ名	会員数	登録人数	登録率
	泉佐野	25	9	36.0%
	貝塚	14	14	100.0%
	貝塚コスモス	12	6	50.0%
	関西国際空港	17	4	23.5%
	岸和田	31	8	25.8%
	岸和田東	41	25	61.0%
	岸和田南	7	1	14.3%
	KUMATORI向日葵	8	4	50.0%
	りんくう泉佐野	16	7	43.8%
	分区計	171	78	45.6%

8 分区	クラブ名	会員数	登録人数	登録率
	堺	36	12	33.3%
	堺東	15	12	80.0%
	堺泉ヶ丘	23	6	26.1%
	堺中	19	6	31.6%
	堺北	28	11	39.3%
	堺おおいずみ	25	21	84.0%
	堺フェニックス	6	5	83.3%
	堺清陵	19	18	94.7%
	分区計	171	91	53.2%

D G 旗	クラブ名	会員数	登録人数	登録率
	ワールド大阪 ロータリーEクラブ	8	6	75.0%

6月の行事予定表

日付	行事	場所
3(土)	大阪金剛RC 創立20周年記念式典・祝宴	関空泉大津ワシントンホテル
4(日)	ローターアクト地区年次大会	岸和田市立浪切ホール
10(土)	第26回RI日本青少年交換研究会 新潟会議	ホテルオークラ新潟
11(日)	クラブ職業奉仕委員長会議	シティイン和歌山
18(日)	IAC新入生歓迎会	上宮太子高校

2022-2023年度 ガバナー月信をご愛読いただき、誠にありがとうございました。
皆様のご協力とご支援のおかげで、最終号まで無事に発刊することができました。深く感謝申し上げます。
次年度も引き続き、記事提供、投稿等、何卒、よろしくお願いいたします。



ガバナー月信の表紙写真、活動の情報をお寄せください。

ガバナー月信は、地区と地区内クラブの情報交流を促進し、各クラブの運営、活動に活かしてもらうため、情報収集に努めています。皆様のご協力をお願いします。

お寄せいただける活動情報は、文書面、資料、写真をメールでガバナー事務所へご送付ください。また、毎号の表紙写真もご提供ください。

ガバナー月信は、国際ロータリー、地区、クラブの情報をとりまとめ、掲載情報の収集等、紙面の充実に努めてまいります。皆様のご協力をお願いします。

地区IT・ガバナー月信委員会



国際ロータリー
第2640地区 ガバナー事務所

〒640-8331
和歌山市美園町3-34 けやきONE 301号室
TEL (073) 426-2640
FAX (073) 426-2660
e-mail : morimoto@rid2640g.com

JR和歌山駅西口から徒歩7分
阪和道、和歌山インターから約10分

